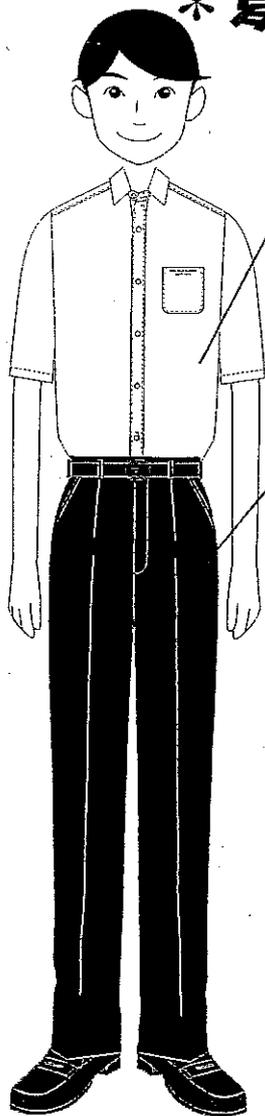


## \* 夏制服の着こなしガイド \*



### シャツ

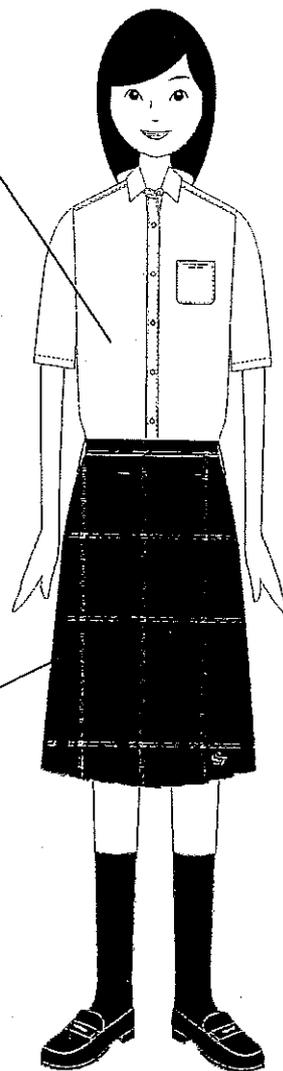
シャツの裾は、きちんと入れる。

### 下着(シャツ)

色・柄が透け、私服との区別が  
つきにくくなる状態は避ける。

### スラックス

ウエストは腰骨の上部とし、  
ベルトを締める。  
ベルトは柄や飾りのない黒・紺系  
のものとし、サスペンダーは避ける。



### スカート

スカート丈はひざがかくれる程度が  
基本。

## 制服はきちんと着てこそカッコイイ！

制服はフォーマルウエアです。家を出るときから登下校時も身だしなみを整え、カジュアルウエアの流行を制服に取り入れるのは、止めましょう！

制服は、着ているだけで同じ仲間だと思えるし、仲良しになるきっかけになります。

また、活躍している仲間の制服姿がかっこよく見え、あんな風になりたいと思うことがあると思います。

朝、制服に袖を通す時、さあ、今日も頑張るぞと、学校のことを思うことができます。

そして制服は、みんなが毎日同じものを着るから一人一人の個性やその時の状態がかえってよくわかるのです。

### <注意事項>

- 1 靴下は、黒・紺・グレー・白のいずれかで無地（ワンポイントは可）のものとする。
- 2 スカートのウエスト部を巻き上げるなどして、丈を短くしないこと。（腰骨にスカートベルトのカーブ部分を引っ掛けるように履く。）
- 3 手首に装飾品と見間違える色付ヘアーバンド等は、着用しない。
- 4 シャツの裾は、ズボン・スカートの中にきっちり入れ、はみ出さないようにする。
- 5 カッターシャツの下に着用するアンダーウエア（下着）は、袖や首元からはみ出したり、色・絵柄が透けて見えるシャツ（下着）を着用しない。
- 6 スラックスのウエストの位置は腰骨の上部とし、ベルトを必ず締める。（ベルトは柄や飾りのない黒又は紺系の色とする。）
- 7 長袖シャツの袖のボタンを外したままにしない。